

道路交通センサスに関する検討会設置趣旨

道路交通センサス（全国道路・街路交通情勢調査）は、全国の道路と道路交通の実態を把握し、道路の計画、建設、管理などについての基礎資料を得ることを目的とし、昭和3年から概ね3～5年間隔で実施されてきたものである。次回の道路交通センサスは平成22年度に実施予定である。

道路交通センサスの調査結果は、現況の交通実態の把握及び道路計画、事業評価等に用いられるだけでなく、将来交通需要推計や政策評価等に活用される貴重なデータとなっている。

このため、平成22年度実施予定の道路交通センサスについて、その調査方針、調査方法や将来交通需要推計をはじめとする成果の活用について整理・検討を行い、有効なデータを効率的に収集し、より一層のコスト縮減に努めるために必要な助言を行うことを目的として、本検討会を設置するものである。